まちの話題 「

IY TOWN TOPICS

第 48 回平尾校区駅伝競走大会

健脚を競い合う

1月7日、平尾校区で第48回平尾校区駅伝競 走大会が開催されました。

この日は、平尾中学校を起点として、中学校周辺を1周するコース(4区間3.7km)と3周するコース(12区間10.7km)の2コースが設けられ、平尾校区の各集落から計10チームが参加しました。

小中学生や保護者、地域の人たちなどで編成された各チームは、寒風の中で健脚を競い合い、両コースとも中南チームが優勝しました。



↑タスキをつなぐ選手たち

東神楽ウインタースクール 海道東神楽町と交流事業

町内の小学 5・6 年生の児童たち 20 人が、12 月 25 日から 28 日までの 4 日間、東神楽ウインター スクールに参加しました。

北海道東神楽町は、本町と同じ花のまちづくり を推進していて、それが縁で平成26年度から児 童たちの交流事業が始まりました。

木工家具の町として知られている東神楽町で、 児童たちは時計作りや歴史を学び、東神楽町の子 供たちと一緒に雪遊びを楽しみました。ホームス ティでは各家庭で雪かきやスキー、スケートなど 北海道の生活を体験しました。

参加した濵島つぐみさん(鷹巣小6年)は「私たちのためにたくさんの人がおもてなしをしてくださいました。今回のウィンタースクールで学んだことをこれからも生かしていきたいです」と感想を述べました。

今年の夏は東神楽町から 25 人の児童が長島町 へ来町する予定です。

長島の子表彰式

憂れた個性を表彰

町内児童生徒の優れた個性を発見・表彰し、心身ともに健全な児童生徒を地域ぐるみで育むことを目的とした長島の子表彰式が1月30日、長島町文化ホールで開催されました。

賞は、奉仕・親切・スポーツ・学芸・読書・創造・ 勤労・友情・特別賞の9つがあり、一人ひとりに 賞状とメダルが贈られました。今年は、町内の小 学6年生101人と中学生2人、各分野で全国大 会に出場した高校生3人に各賞が贈られました。 受賞者を代表して伊唐小学校6年の杉山宗一郎さ んは「親や先生、地域の人に見守られて成長でき ました。中学校でも周囲の人の気持ちを忘れずに 頑張りたいです」とお礼の言葉を述べました。



↑一人ひとりに賞とメダルが贈られました



↑雪上バナナボートを楽しむ児童たち